

目標達成計画

作成日: 平成 27年 4月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に参加して下さるご家族が少なく、運営推進会議で利用者やサービスの実際、評価の取り組みなどの報告が出来ていない。また、ご家族の意見を聞きだせる状況が整わない。	運営推進会議の意義を、毎月の通信でご家族に知らせると共に、参加出来る曜日や日時をアンケートで聞き取る。行事に参加を呼びかけてその際に、運営推進会議も行うなどの工夫をする。	①アンケートでご家族の開催日時の希望を聞く ②ご家族の都合に合わせて日程を組む ③行事の開催を休日に行い、ご家族に案内し、運営推進会議も同時に行う ④推進会議の日程は、予めホームに張り出し、前日には参加呼びかけの電話をする ⑤会議後には会議録を送付し、会議に参加されていないご家族にも、会議の内容を知っていただく	12ヶ月
2	10	運営推進会議に参加して下さるご家族が少なく、ご家族の意見や要望を聞く機会が少ない。	運営推進会議の意義を、毎月の通信でご家族に知らせると共に、参加出来る曜日や日時をアンケートで聞き取る。行事に参加を呼びかけてその際に、運営推進会議も行うなどの工夫をする。更に運営推進会議後には、ご家族同士で雑談をしていただけるような時間を設ける。	上記の取り組みにより、運営推進会議のご家族の参加を増やしていくと共に、会議後にもご家族同士の話し合いの場を設けることにより、意見を出しやすい雰囲気を作っていく。また、会議の中で出てきた意見や要望は、サービスの向上に活かせるにしていく。	12ヶ月
3	2	敬老会やクリスマス会には交流の場があるが、事業所が日常的に地域交流する機会が少ない。	季節の行事には、地域の方にも案内するなどして、少しずつ交流の場をふやしていく。	①催し物には回覧板やチラシを配る ②ホーム便りを地区の方に配布し、ホームの活動や取り組みの報告などをしていく ③自治会の活動には積極的に参加していく	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。